



製造の現場でも女性が活躍している

日本蚕毛染色株式会社

代表者/富部 純子
 住 所/京都市伏見区舞台町35
 T E L / 075-601-8281
 事業内容/繊維原料の染色整理、導電繊維・消臭繊維等の製造・販売
 従業員/54名(うち女性10名)



全ての女性社員が参加する「女子会議」

社長をまじえた「女子会議」で働く意欲と豊かな発想を育む

今年、設立80周年を迎えた日本蚕毛染色株式会社。初代社長の富部要人氏が絹を羊毛のように加工する特許技術で起業した、いわば昭和のベンチャー企業である。以来、同社は柔軟な発想と先進の技術力で時代のニーズを先取りし続けている。

2003年には、創業者の孫にあたる富部純子氏が代表取締役役に就任。繊維業界にとって厳しさが増すなか、需要と社会背景を見据えた的確な舵取りで、着実な成果を上げてきた。そのリーダーシップは、同性である「女性」の意識改革にも向けられる。「それまでは正直、まだ社内に『女性は男性の補助的な仕事をするもの』という考えが残っていました」と振り返るのは、勤続30年以上という総務部の女性社員。その価値観を根底から覆そうとしたのが、富部社長である。後方支援のみだった営業職に女性を採用するなど、それぞれの領域でより責任のある仕事を担い、前に出て行くことを推奨した。加えて2014

年秋からは社長と女性社員全員が参加して、働きやすい職場環境について話し合う「女子会議」や、よりざっくばらんに意見交換する「懇親会」を定期的で開催。こうした取り組みを通して女性ならではの視点が、社内の改善に活かされるようになった。

もちろん、育児休暇や時短勤務など、女性が働き続けることをサポートする福利厚生制度も整っており、実際にこの制度を活用してフルタイムの仕事に復帰した技術職の女性社員もいる。「女性が生き生きと働くことで、仕事がよりスムーズに進むようになったと実感しています。当社の職種は多岐に渡りますが、男女の別なく能力が発揮できる場はまだあるはず。その意味でも、今後は女性を積極的に採用していきたいと考えています」と総務部の採用担当者。旧弊を脱皮した女性たちがしなやかに羽ばたきはじめた社内には、やわらかさと力強さのある活気が満ちていた。

Seminar 女性営業職スキルアップセミナー

～活躍し続ける女性営業になる5つの法則～

日 時	11月1日(木) 9:30～ 16:30	場 所	本所
講 師	山本 幸美 氏 (株式会社ブラウド 代表取締役社長)	受講料	会員 17,280円 一般 25,920円

本所 会員部 人材開発センター 研修担当

お申込み・お問合せ

TEL 075-212-6446 FAX 075-222-2612 Mail jinzai@kyo.or.jp
 URL http://www.kyo.or.jp/jinzai/seminar/occupation/sm_110090.html